

【2024 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅱ-2 (リハビリテーション学科理学療法学コース)	HLA22-002	必修	1	2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
井上 美奈子	B311	minoue		月・火曜日 12:10～13:00	
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;理学療法に関連したトピック (パーキンソン病、脊髄損傷、ICF、整形外科疾患) の英文を理解し、医学英語や医療に関係する表現を修得、医療現場において英語で基本的なコミュニケーションがとれることを目的とする。</p> <p>&lt;概要&gt;医学/医療英語や専門領域 (リハビリテーション) に関係する内容を取り扱う。授業を通し鍵となる語彙や表現、リーディング内容を講義し理解を深め、発音やリスニング、コミュニケーションスキルの演習を行う。各トピック終了後にクイズを実施しそれに対する教員からのフィードバックや質疑応答で理解を深め、理学療法士として活動するために必要な基礎英語力とコミュニケーション能力が身につけられるよう構成されている。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input checked="" type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク				
学習上の助言	会話練習、発音、リスニングなどに取組む課題があるので積極的に参加して欲しい。				
教科書	リハビリテーションの基礎英語 第3版/編著：清水雅子/メジカルビュー社/2020年				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材	健康科学大学英語学習サイト <a href="http://www.akakemushi.com//main.php">http://www.akakemushi.com//main.php</a>				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	理学療法士の役割 (仕事の手順) を英語で理解する。			HSU (2)	
②	関連する語彙・表現を学び、理学療法士が関わる疾患・障がいについて英語で理解する。			HSU (2)	
③	英語で簡単な問診ができる。			HSU (2)	
④	理学療法評価に必要な英語の語彙・表現を学ぶ。			HSU (2)	
⑤	基本パラグラフを書く。			HSU (2)	
⑥	理学療法士の役割 (仕事の手順) を英語で理解する。			HSU (2)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	Orientation 授業概要について理解する。前期復習をする。	講義・演習	配布プリントを行う。	0.5	
2	パラグラフライティングについて学び夏休みについてのパラグラフを書く。	講義・演習	パラグラフを作成する。	1	
3	パラグラフを添削、返却しフィードバックを行う。リハビリテーションの語源、内容を学ぶ。	講義・演習	リハビリテーションに関する英語表現を復習する。	1	
4	理学療法士の職務について書かれた英文を読み、仕事の内容を学ぶ。	講義・演習	理学療法士の仕事に関する会話表現を復習する。	1	
5	Quiz 1 (PT) / Current Topics in Rehabilitations: Unit ICF 国際生活機能分類に関する語彙・表現を学ぶ。	講義・演習 小テスト	ICFに関する単語の復習をする。	1	
6	小テストを返却しフィードバックを行う。Unit ICF 国際生活機能分類についてリーディングやリスニングを通し理解する。	講義・演習	ICFに関する英語表現の復習をする。	1	
7	Unit ICF ICF を使って簡単なケースを分類する練習をする。ICFに関する総復習を行う。	講義・演習	Unit 3の総復習を行いクイズに備える。	1	
8	Review Quiz 2 (ICF) ROM 関節可動域に関する英語表現を学び、演習を通して理解を深める。	講義・演習 小テスト	ROMの英語表現を復習する。	1	
9	小テストを返却しフィードバックを行う。Unit Parkinson's Disease パーキンソン病の病態、治療・理学療法の役割について学ぶ。理学療法士として簡単な問診ができるように練習する。	講義・演習	教科書、配布プリントを読んでパーキンソン病の復習する	1	
10	Unit Parkinson's Disease パーキンソン病の病態、治療・理学療法の役割について学ぶ。問診練習をする。	講義・演習	Parkinson's Disease の総復習 クイズに備える。	1	
11	Review Quiz 3 (Parkinson's Disease)/ Case study: Sports injury スポーツ選手のケースを読み、スポーツ傷害を含む整形外科系の障害における理学療法介入について学ぶ。	講義・演習 小テスト	配布プリントを再読し整形外科系の障害における理学療法介入を復習する。	1	
12	小テストを返却しフィードバックを行う。Unit Spinal Cord Injury (SCI)に関連する単語、英語表現を学ぶ。	講義・演習	授業内容を復習する。	1	

【2024 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

13	Unit Spinal Cord Injury (SCI) 脊髄損傷の原因、麻痺、理学療法 の役割をリーディングを通して学ぶ。	講義・演習	教科書を再読復習する。	1					
14	Unit Spinal Cord Injury (SCI) 脊髄損傷後の運動療法の重要性 について書かれた文献を理解する。	講義・演習	SCI の総復習を行い小テスト に備える。	1					
15	Review Quiz 4 (SCI) これまでの学習内容を復習プリントで確認し総括を行う。	講義・演習 小テスト	期末テスト内容の復習をす る。	1.5					
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照								
達成度評価									
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計		
		80	10	0	0	10	100		
総合力 指標	知識・技術力	80	5	0	0	0	85		
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0		
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0		
	発表・表現伝達する力	0	5	0	0	0	5		
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0		
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10		
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0		
評価のポイント					フィードバックの方法				
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点							
試験	①	✓	各単元を終了した翌週に小テスト (Review Question・計4回) を行 い、理解度を評価する。学期末には、定期試験 (筆記試験) を実施 し、学期中に学習した内容全般について評価を行う。評価割合は総 合評価の 80%にあたる。内訳は小テストが 40%学期末定期試験が 40%とする。				小テスト(Review Question) 添削、返却、フィードバック		
	②	✓							
	③	✓							
	④	✓							
	⑤								
	⑥								
レポート	①		夏休みに関するパラグラフを英語で作成し、提出する。評価割合は 総合評価の 10%とする。				作文のフィードバック (総評、 添削、返却)		
	②								
	③								
	④								
	⑤	✓							
	⑥								
成果発表	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
ポートフォリオ	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
その他	①		授業中グループで行う文法・語彙・リーディングの課題における参 加姿勢、意欲を評価する。10%				評価のポイント説明と全体の 講評		
	②	✓							
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
備 考									
他 担 当 教 員	なし								
そ の 他	リハビリテーション学科理学療法学コース 2 年生を対象に 2 つのクラスに分かれて授業を行う。 大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合には対面授業の 参加は認めない。尚、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われ ることもある。授業中の私語は禁止。授業態度に問題がある場合は退出してもらう。								